

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道町内線舗装工事業	日田市	25,716,900	22,800,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称						
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道町内線舗装工事事業						
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市						
交付金事業実施場所		日田市天瀬町						
交付金事業の概要		市道町内線は、生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用していますが、前回整備から11年が経過し損傷が激しく支障をきたしているため、平成30年度から計画的に舗装工事を実施しており、本年度実施分の道路の舗装工事事業に交付金を充当します。 (事業量) 施行延長396.3m、幅員4.5m、舗装面積1,860㎡						
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第6次日田市総合計画（平成29年度～令和9年度） 第4章 生活基盤 安全で快適に暮らす ～便利も快適もそろえる ひた～ 4-(1)道路・河川・公共交通の整備 ④生活関連道路の整備 ・地域の実情を考慮した効率的な道路整備 市道町内線舗装改修率 目標：100%						
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		令和3年度			
事業期間の設定理由		市道町内線舗装工事計画期間						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度		
		市道町内線舗装改修率 100%	市道町内線舗装改修率 100%	成果実績	%	100.0%		
				目標値	%			
				達成度	%			
		評価年度の設定理由						
		市道町内線舗装工事終了後、その翌年度早期に評価を実施します。						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
第6次日田市総合計画に基づき、地域の実情を考慮した効率的な道路整備に取り組んでいる。市道町内線は生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用しているが、前回整備から11年が経過し損傷が激しく支障をきたしていたため、今回の整備によって車両、及び歩行者の安全性が確保され、地域住民の利便性の向上が図られた。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	年度	
		道路舗装延長 L=394 m		活動実績	m	326	396	
				活動見込	m	326	394	
		達成度	%	100.0%	100.5%			
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	年度	備考			
総事業費		19,780,200	25,716,900					
交付金充当額			22,800,000					
うち文部科学省分								
うち経済産業省分			22,800,000					
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路舗装工事		指名競争入札		豊中建設株式会社		25,716,900		
交付金事業の担当課室		企画振興部天瀬振興局						
交付金事業の評価課室		企画振興部地方創生推進課						